

研 修 報 告 書

令和 5 年 5 月 1 日

長浜市議会議長 様

長浜市議会議員

大橋 延行

私が出席した次の研修の結果について報告します。

記

1. 研修名 湖北長浜の地域医療と病院再編を考える
2. 研修日時 令和 5 年 4 月 29 日 (土) ～ 月 日 ()
3. 研修場所 臨湖 (多目的ホール)
4. 研修テーマ どうする長浜、これからの医療を考える
5. 講師 城西大学経営学部教授 伊関友伸氏
6. 調査内容感想等

・研修の目的

今後の長浜市の診療科再編等病院再編について

・研修の内容

- ① 病院経営のプロが語る、持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドラインの方向性について

- ② 人口減少のまち・医師の働き方改革・将来を見越した病院の在り方

長 浜 市 議 会

③ どのような経営が良いのか独自の調査からひも解く

- ・研修の結果を本市にどのように反映させるか

伊関教授は少子高齢化、人口減少で確実に医療人材不足に直面するとし、「医療介護人材を大切にしない地域は存続できなくなる」「特に看護師不足で運営ができなくなる病院も出てくる」・診療科特に急性期の集約化は必要・指定管理制度の課題を説かれた。長浜市が置かれた状況はまさに適合する。

「あくまで医療再編を決めるのは3病院と長浜市民」とし市民が当事者意識を持つことが重要であると結論を述べられたのが印象的であった。市民に当事者意識を持っていただくためにも様々な情報について客観的なデータに基づいた正しい発信をしていきたい